

令和5年度 学校評価 アンケート結果

松前町立古城幼稚園

【学校評価の作成について】

1 評価時期 令和5年12月

2 評価方法

質問用紙によるアンケート調査

昨年度と同様の項目としたが、文言は見直した。自由記述については閉園・統合に向けた意見を問うた。

3 調査対象と回収率

保護者23名（家庭数）と教職員および学校生活支援員6名、どちらも回収率100%

4 評価基準

4 そう思う	十分達成されている（おおむね80%以上）
3 ややそう思う	ほぼ達成されている（60～80%くらい）
2 あまりそう思わない	取り組んでいるが成果が十分でない（40%～60%くらい）
1 そう思わない	取組が不十分である（40%以下）
0 分からない	

◎：8割以上が肯定 ○：6割以上が肯定 △：6割未満が肯定

5 評定基準

A：目標を達成 B：8割以上達成 C：8割未満の達成

総合評定において、保護者と教職員の評価に差があった場合は低い方の評定とする。

評定にかかわらず、改善策を検討するものとする。

令和5年度 学校関係者評価委員

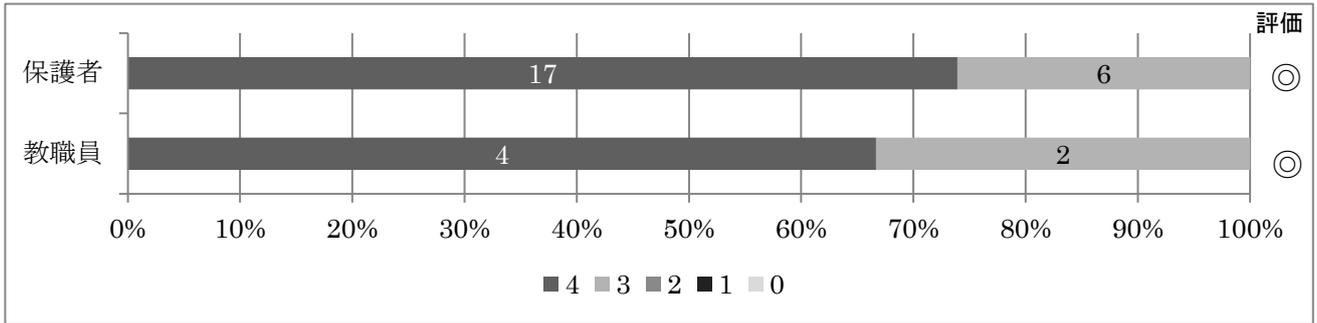
役 職 等	氏 名
元幼稚園長	烏 谷 良 子 様
松前小学校 校長	久保田 貴 章 様
松前町子育て支援課 課長補佐	喜 安 祐 子 様
地域協力者（筒井自治会役員）	藤 野 辰 麿 様
地域協力者（更生保護女性会）	山 本 佐 津 貴 様
古城幼稚園PTA会長	橋 本 早 苗 様
古城幼稚園PTA副会長	稲 本 愛 実 様

令和5年度 本園職員

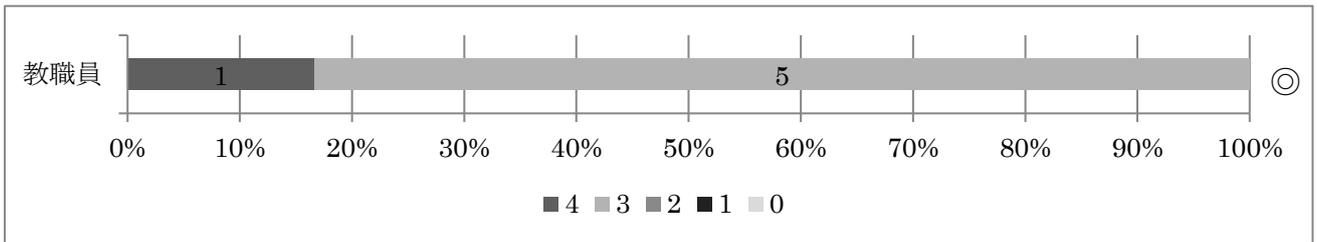
職 名 等	氏 名
園 長	川 下 三 枝 子
主任教諭（5歳児 きりん組担任）	俊 成 敦 美
主任教諭（3歳児 うさぎ組担任）	渡 邊 裕 月
臨時教諭（4歳児 くま組担任）	白 澤 由 美
パート教諭（フリー）	河 村 知 里
学校生活支援員	武 智 幸

1 教育目標・教育課程

① 園行事の内容を工夫し、適切に実施されてきましたか。



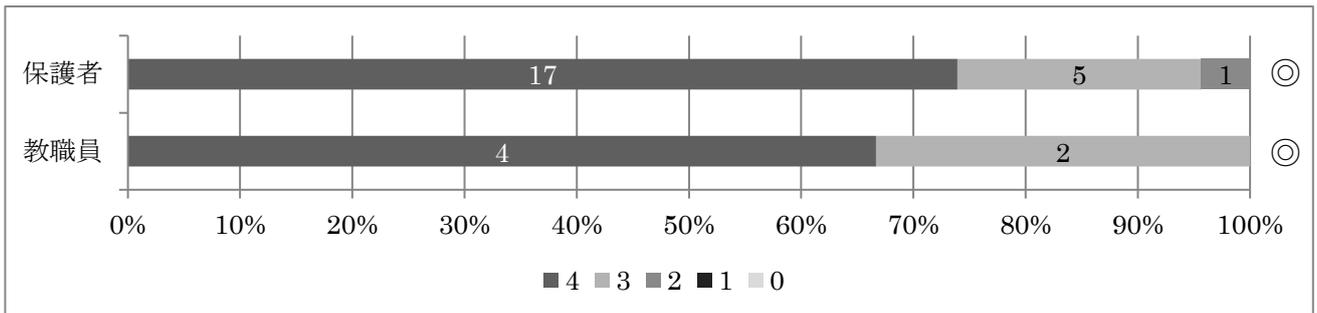
② 教育目標や目指す幼児像を教育計画に具体化し、目標達成へ努力がされたか。(教職員のみ)



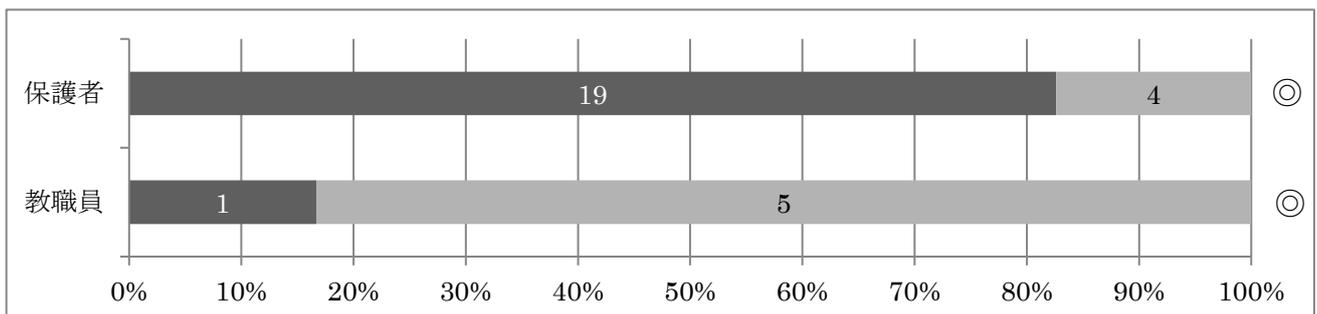
評定 A	本園のめざす幼児増である『よく遊びよく考える子』『やさしく思いやりをもった子』『たくましくやりぬく子』が少人数保育の中で実現されている。 また、感染対策が緩和されたことで行事の持ち方（会食・保護者等の参加の人数制限なしなど）について改善してきた。子どもたちが楽しめる活動を工夫することができた。
---------	--

2 保育の取組

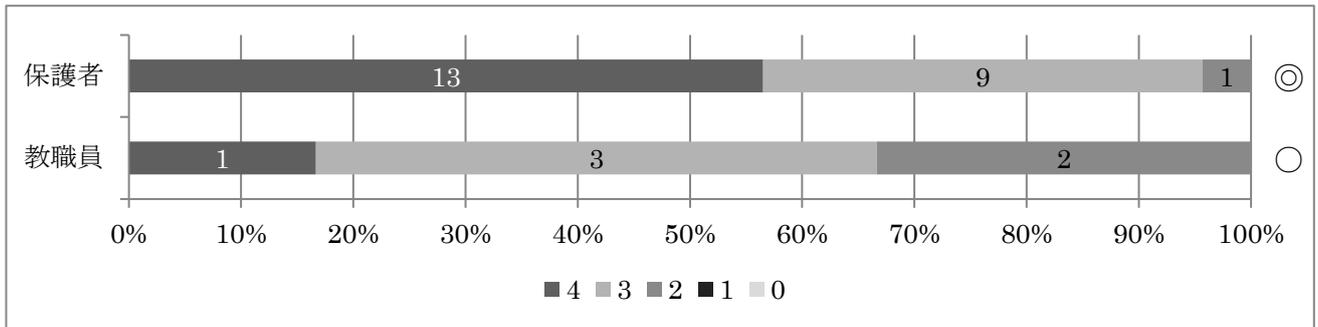
① 子どもさんは幼稚園に行くのを楽しみにし、安心して園生活を過ごしていますか。



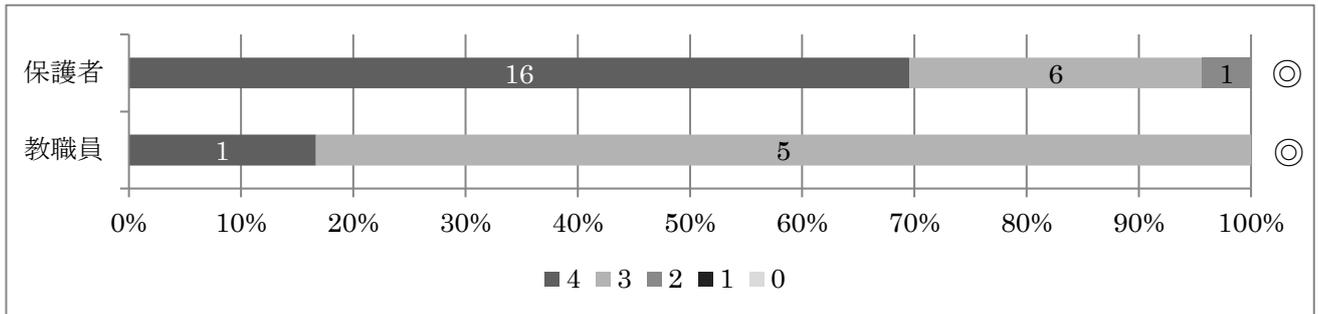
② 子どもさんは、幼稚園で友達と一緒に遊んだり活動したりする楽しさを感じていますか。



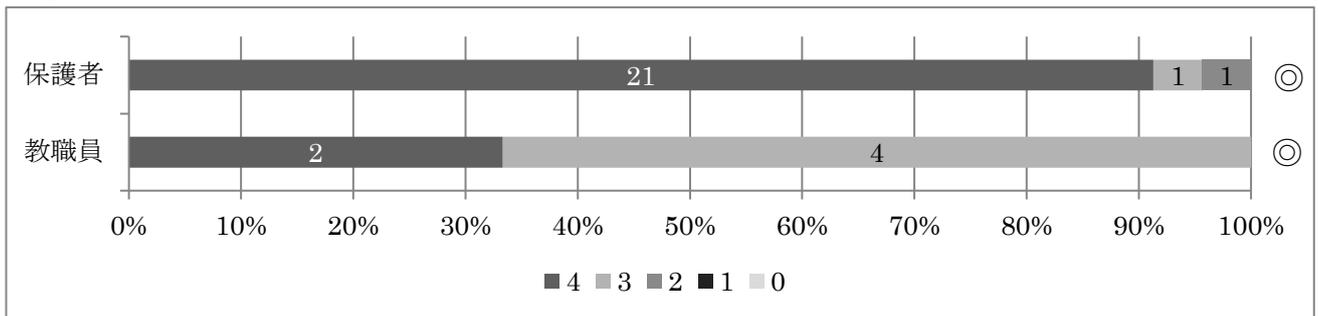
③ 子どもさんは、友達や職員とあいさつを交わすことができますか。



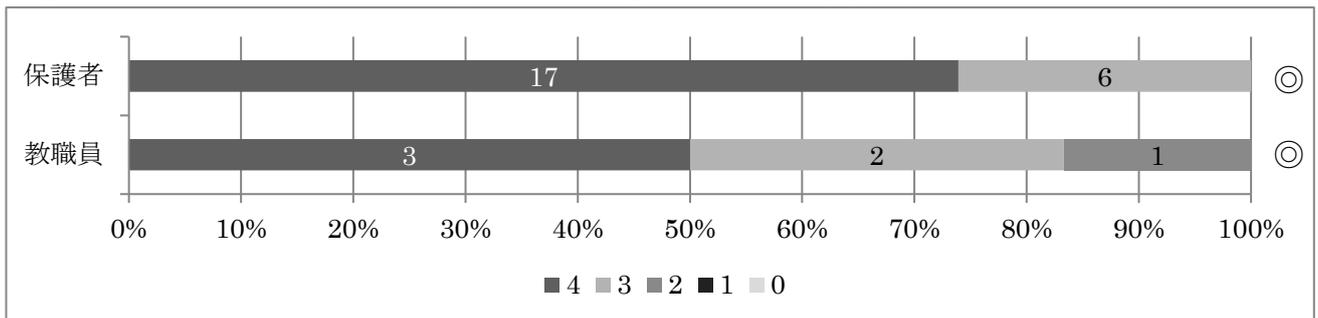
④ 子どもさんは、身近な自然と触れ合う中で生命に気付いたり、優しい気持ちをもったりしていますか。



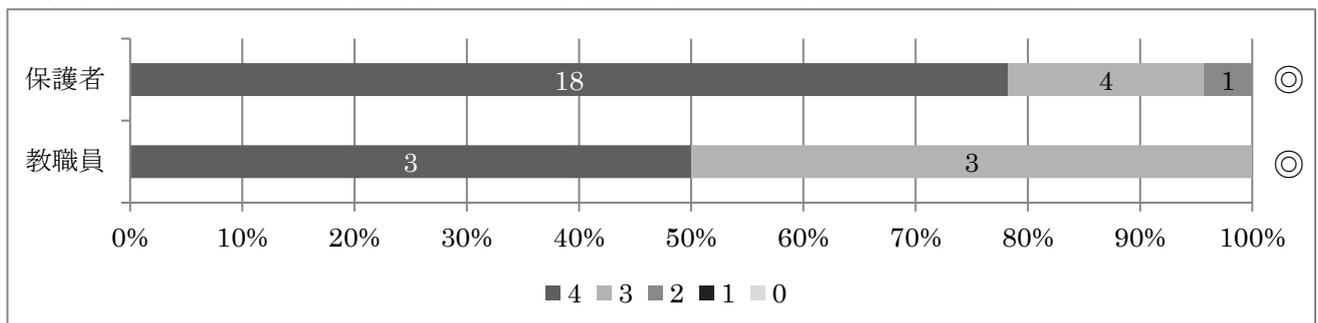
⑤ 子どもさんは、様々な表現活動（音楽・描画・製作など）を楽しんでいますか。



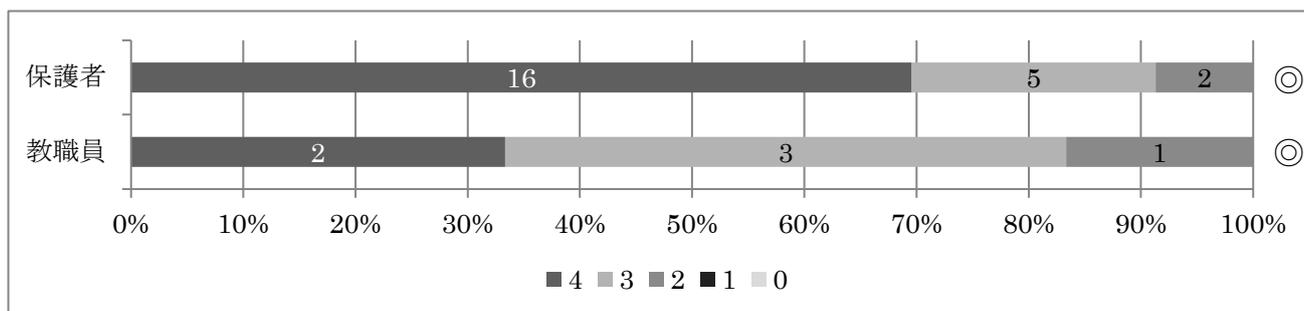
⑥ 子どもさんは、生活の中での様々なきまりを守ろうとする態度が育ってきていますか。



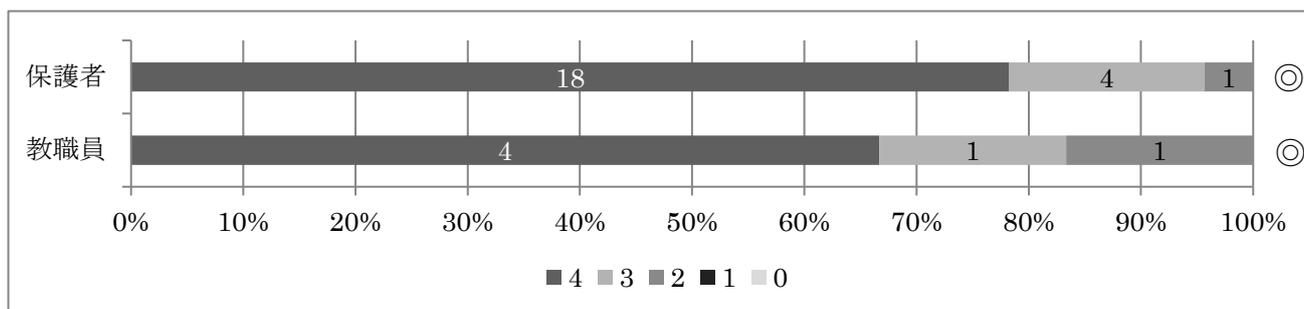
⑦ 園では、一人一人の子どもさんのことをよく理解して保育に当たっていますか。



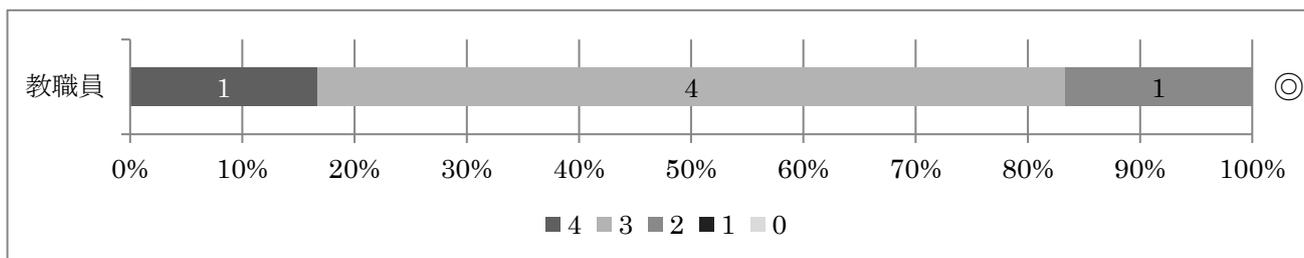
⑧ 園生活や行事の中で人権や子育てについて、知ったり考えたりすることができましたか。



⑨ 入園から就学までの生活づくりを大切に、学年に応じた活動や遊びが行われていますか。



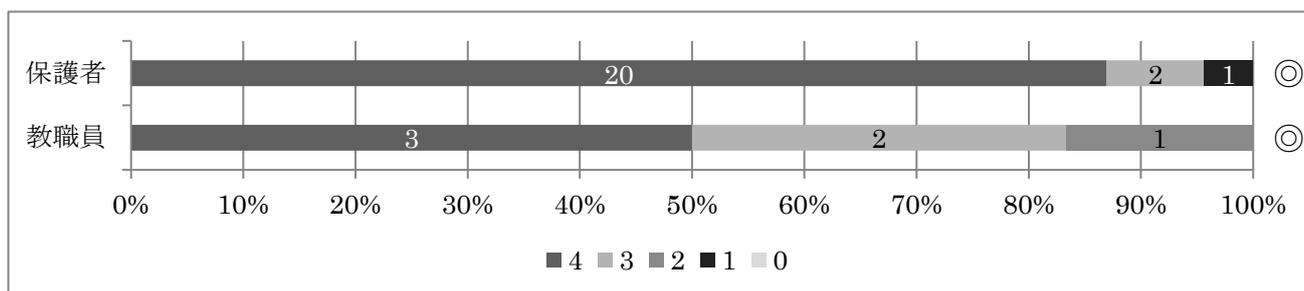
⑩ 計画的な環境構成や再構成を行い、幼児の豊かな学びとなるような遊びの場の保障や援助を行っているか。(教職員のみ)



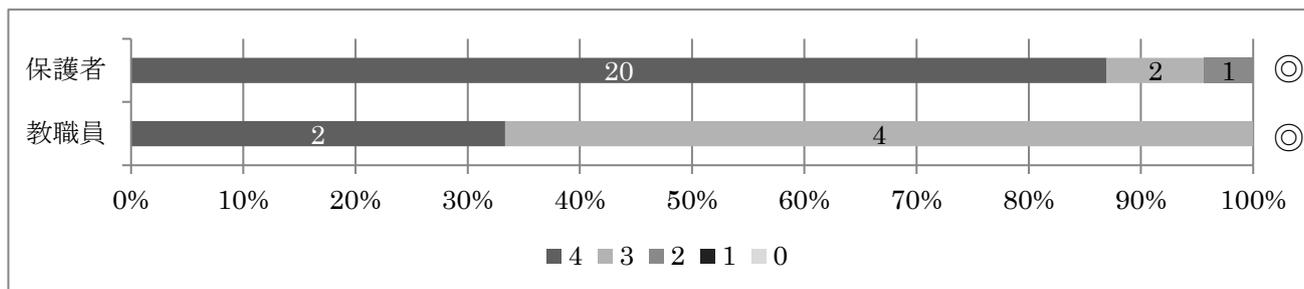
<p>評定 A</p>	<p>少人数保育の中で、同じクラスの友達だけでなく異年齢での関わりが豊かなところが本園の良さである。少人数ならではの良さを保護者も受け止めてくれている。</p> <p>ここ数年間を振り返ると、職員からのあいさつに「おはよう」「さようなら」とあいさつを返す幼児が増えてきた。保護者同士もあいさつを交わす姿が増えてきただけでなく、我が子を預ける時に必ず「お願いします」と職員に声をかけてくれる。一方で、地域など園以外の人（握手の日や行事で来園した方）に対しては子ども自ら声を掛けることが少ないように感じる。様々な人が自分たちの生活に関わってくれていることを感じられるよう引き続き手本を示しながら関わりたい。</p> <p>職員間での共通理解については気軽にできているが、研修の時間を取りにくいのが課題であり、それが職員評価のばらつきに表れている。担任だけでなくフリー教諭や生活支援員とも更なる連携を図っていきたい。</p>
-----------------	---

3 開かれた幼稚園づくり

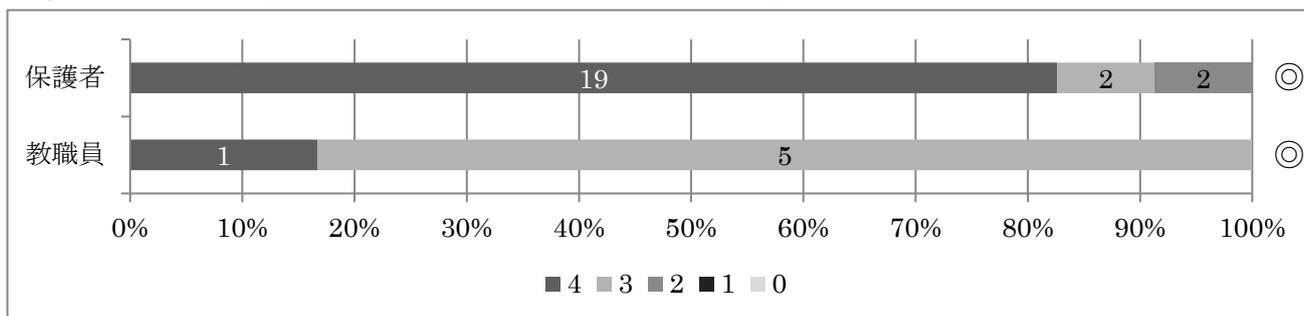
① 職員は子どもさんの様子や育ちなどの相談に応じ、信頼関係づくりに努めていますか。



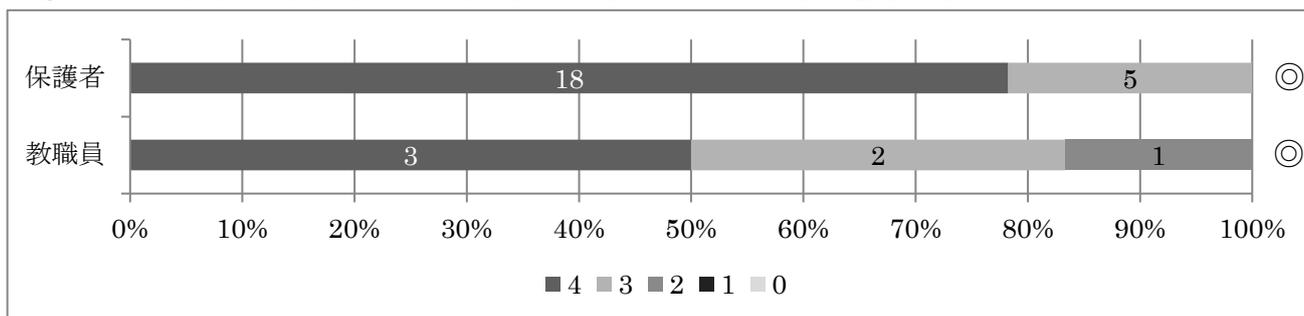
② 園便りやお便りノート・ホームページを通して園や子どもさんの様子が分かるように伝えていますか。



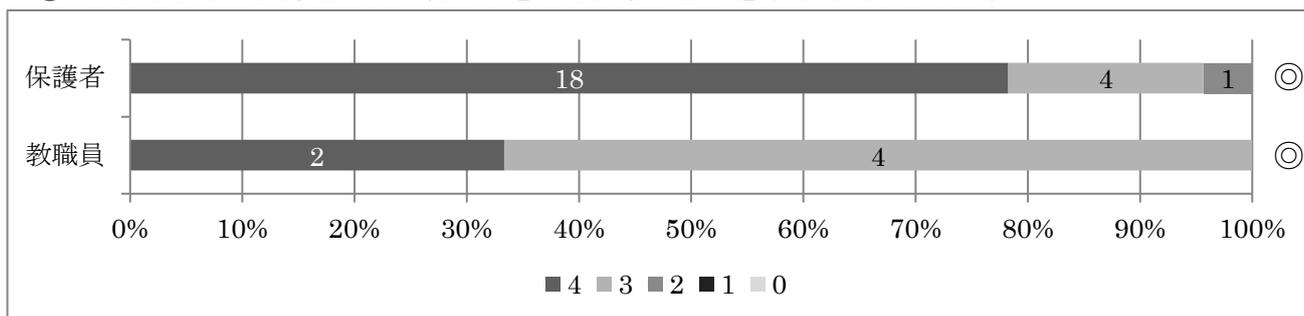
③ 保護者同士や地域の人とあいさつや言葉を交わすよう心がけていますか。



④ P T A 諸活動（役員活動・保護者参加の行事）は状況に応じ適切に行われましたか。



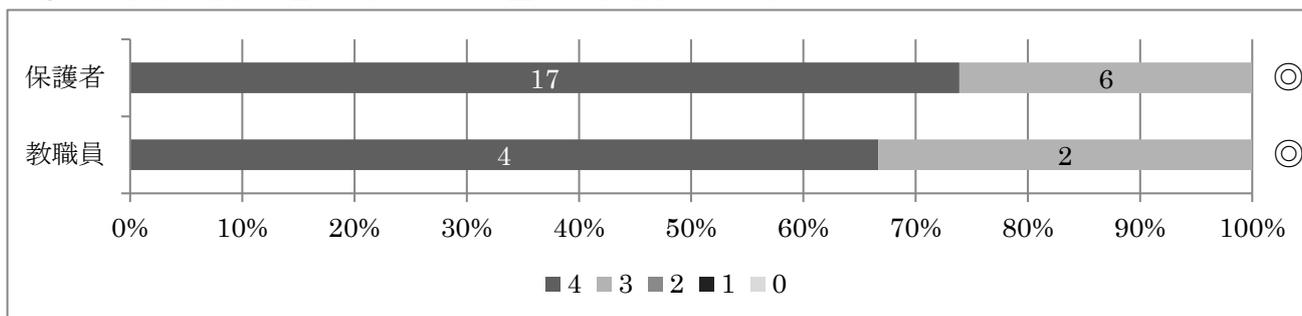
⑤ 子どもさんは、身近な人に親しみをもち、触れ合いを楽しんでいますか。



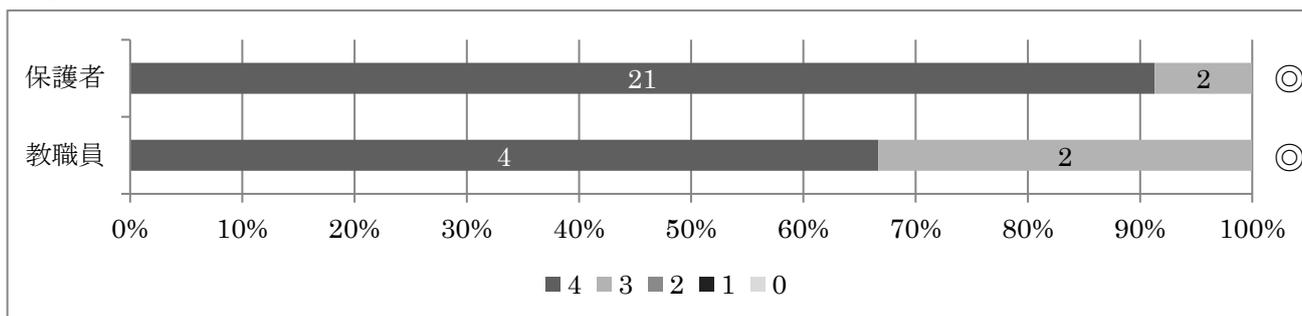
評定 A
 今年度は毎月の園便りの裏面にホームページと同じものを印刷して配布し、保護者にも見てもらいやすいようにした。また、園行事や活動の写真を職員が撮り、保護者に販売する機会をもったことで「様子がよく分かる」と楽しみにしてくれている様子が伺えた。
 役員や保護者参加の活動についても、負担にならないよう時間や内容を工夫できた。
 育ちの相談や信頼関係づくりについても努力してきたが、保護者の思いに寄り添っていたか見つめ直していきたい。
 園統合に向けては不安を感じている保護者もいることが伺える。友達が増えるうれしさを子どもたちが感じられるようにすることはもちろんであるが、保護者も安心して令和6年度を迎えられるようひとつずつ解消していきたい。

4 園運営（学校安全・学校保健）

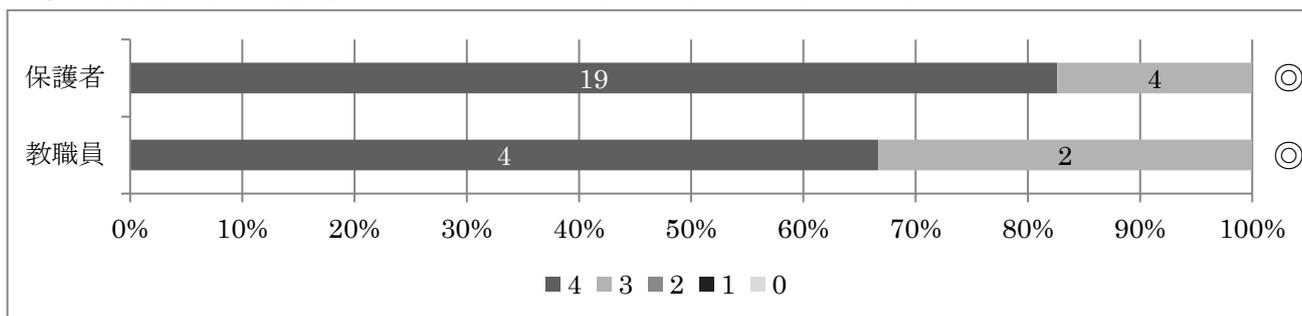
① 幼稚園の施設や遊具は安全でよく整備・管理されていますか。



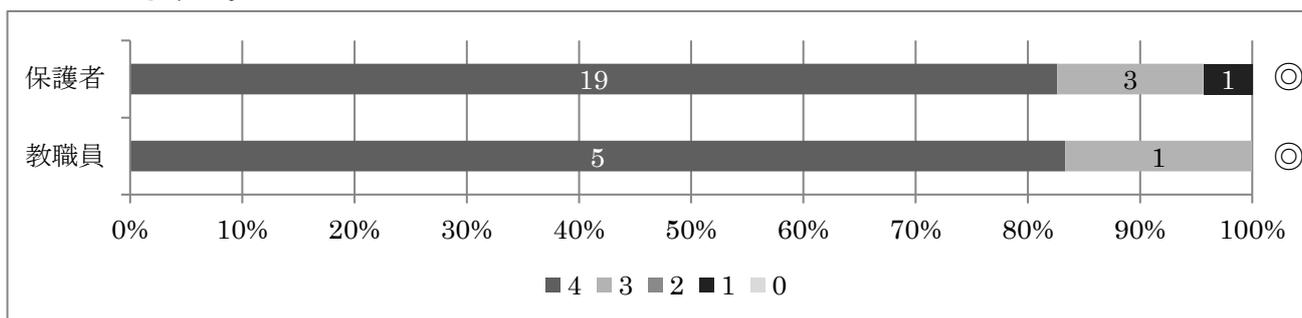
② 安全指導や避難訓練などが適切に実施され、災害に関する指導が行われていますか。



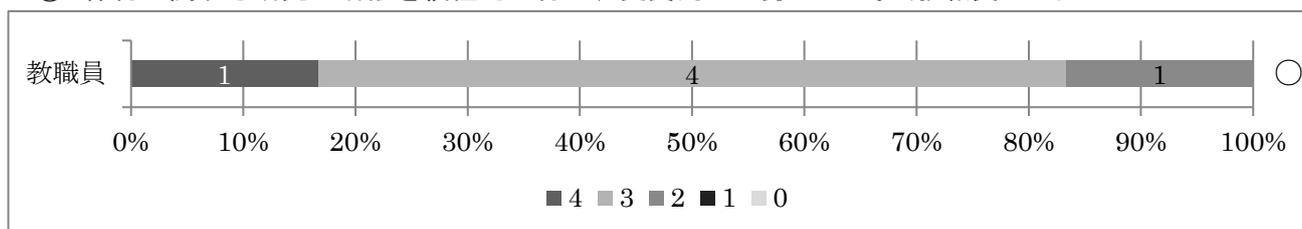
③ 幼稚園からの緊急連絡がスムーズに伝わるような工夫がされていますか。



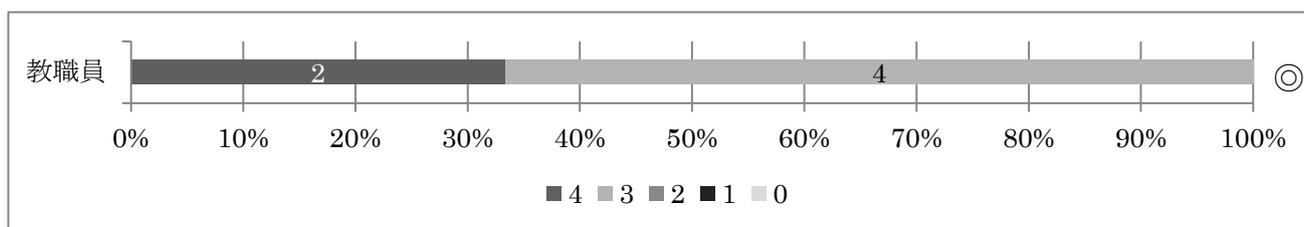
④ 感染症や災害および不審者対応など安全対策において、安心して子どもさんを通わせることができますか。



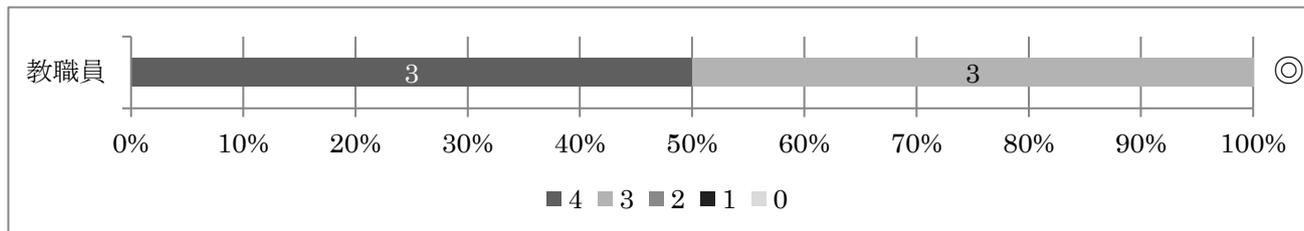
⑤ 保育に関する研究や研修を積極的に行い、資質向上に努めたか。（教職員のみ）



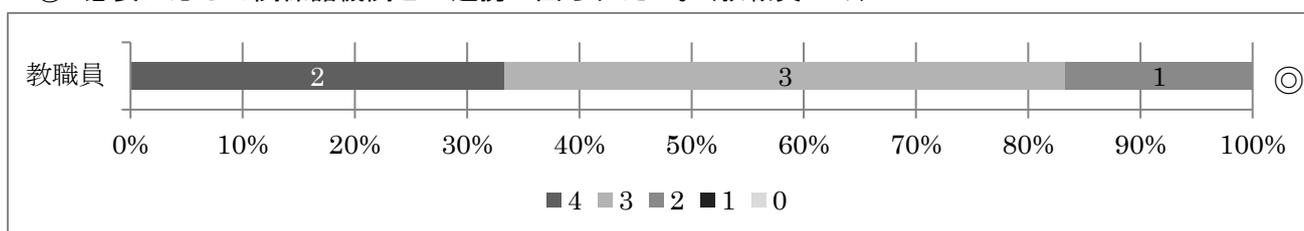
⑥ 計画的に効率よく職員会が行われ、全職員での情報共有ができたか。(教職員のみ)



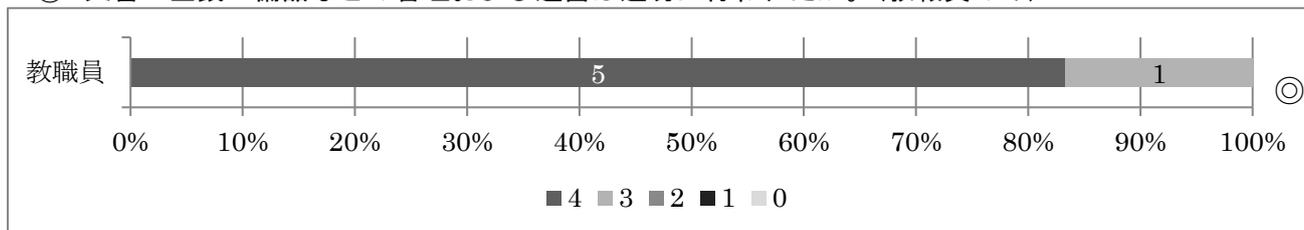
⑦ 職員間で連携し、園運営に積極的に携わったか。(教職員のみ)



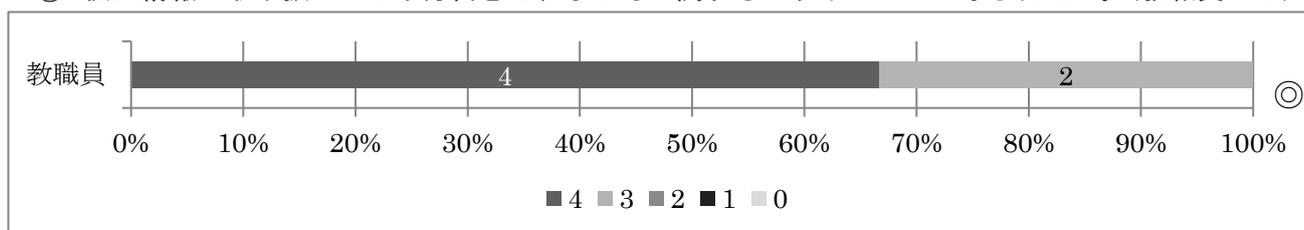
⑧ 必要に応じて関係諸機関との連携が図られたか。(教職員のみ)



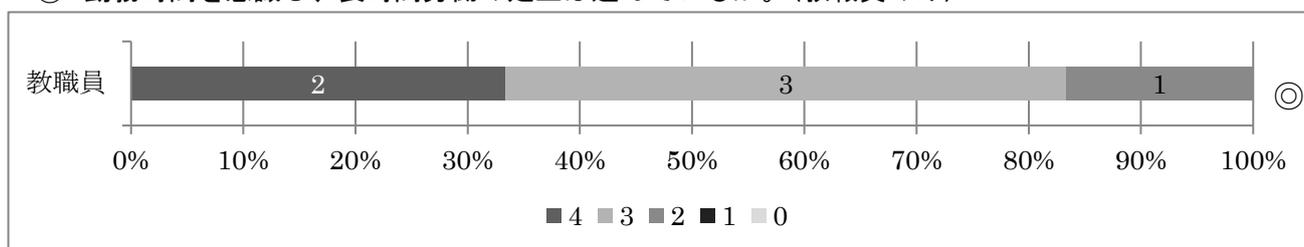
⑨ 文書・金銭・備品などの管理および運営は適切に行われたか。(教職員のみ)



⑩ 個人情報の取り扱いには十分留意し、子どもに関するプライバシーが守られたか。(教職員のみ)



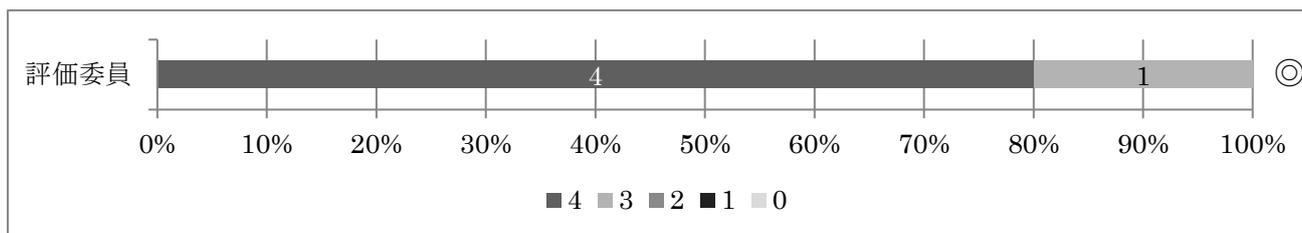
⑪ 勤務時間を意識し、長時間労働の是正は進んでいるか。(教職員のみ)



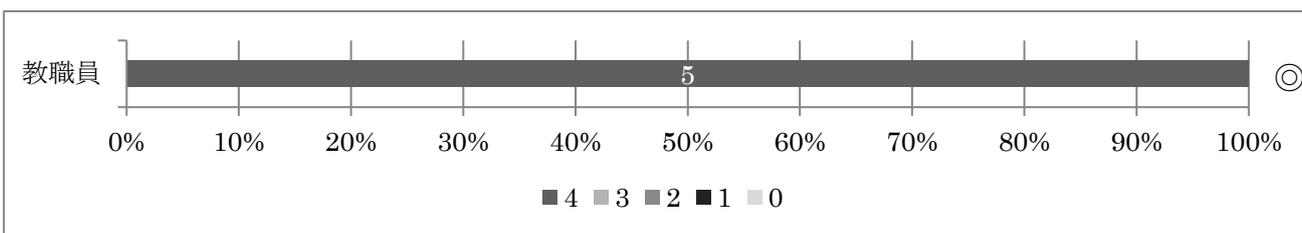
評定 A	防災や安全対策において子どもも保護者も安心して過ごせるような園運営に取り組んできた。園からの保護者へのスムーズな連絡を心掛けてきたが、保護者も掲示板や文書など意識して見たり読んだりしてくれており、常に協力を得られていると感じられる。
---------	--

学校評価に関するアンケート

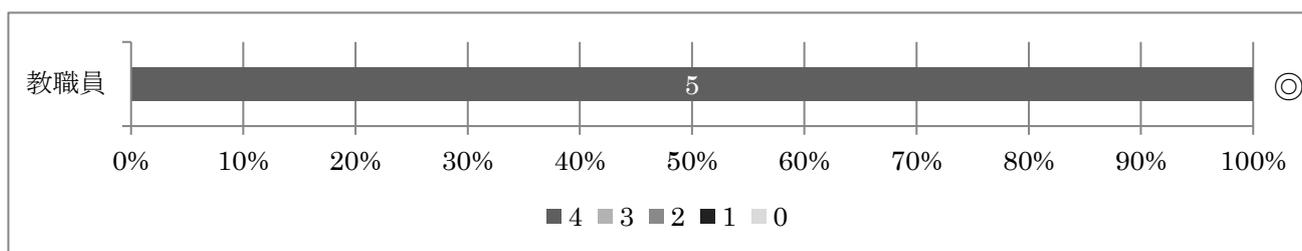
① 本園は、地域の人との触れ合いを大切にした保育を展開しているか。(学校評価委員のみ)



② 本園の幼児は【よく遊びよく考える子】【やさしく思いやりをもった子】【たくましくやりぬく子】という『めざす幼児像』に掲げられている育ちが感じられるか。(学校評価委員のみ)



③ 園生活の様子がホームページを通して地域に向けて発信できているか。(学校評価委員のみ)



評定 A	行事を通して園生活の様子を評価委員の方々に見てもらうことができ、高評価につながった。機会あるごとに園を訪れ子どもたちに声を掛けるなど、いつも温かく見守ってくださっていることがありがたい。
---------	---

学校関係者評価委員からの意見（松前幼稚園との統合に向けて）

- ・ 統合に向けて保護者と共に熱心に準備をしてきていると感じる。来年度スムーズにスタートできるよう願っている。
- ・ 保護者の園に対する信頼感は良いと感じる。
- ・ 地域の人たちと触れ合う様子は参観できなかったが、園と保護者がつながっていれば大丈夫かと思われる。
- ・ 特に松前幼稚園の幼児と保護者にとって初めは様々な戸惑いがあると思う。しかし、時間はかかるかもしれないが同じ町立の公立幼稚園同士なので、古城幼稚園のめざす幼児像の育ちが達成できていればスムーズに園生活が送れるのではないかと。
- ・ 「両園統合の新しい園名について」や、「幼児数が増えることでのダイナミックな活動を工夫していくこと」など考えていくとよいのではないかと。
- ・ 統合については古城・松前という関係ではなく『松前町の公立幼稚園』として互いに良さを出し合い生かし合う園として頑張ってもらいたい。

統合にあたって本園の良さや特徴を生かしながらよりよい幼稚園となるようための意見や要望

- 子どもたちが一人一人楽しくのびのびと生活できている。（複数）
- アットホームな雰囲気がよい。（複数）
- 学年の枠を越えて仲が良く、異年齢での交流ができている。（複数）
- 登降園時に子どもの様子について情報交換できるのはありがたい。（複数）
- 保護者同士も学年の枠を越えて話しやすい。（複数）
- 園便りやお便りノートで園生活の様子が分かる。
- どの職員も子どもの様子が分かっているので安心できる。
- 保護者と職員の連携が取りやすく、平等なコミュニケーションを心がけているのが分かる。
- カレーパーティーなどの会食実施を子どもがとても喜んでいました。
- 閉園・統合に関しても保護者への相談や聞き取りをしてもらい、できる限りの不安解消が図られているのありがたい。風通しがよくまとまりのある園がこれからも続いてほしい。
- ◇ 全学年を全職員で保育するという姿勢や雰囲気が子どもたちにも保護者にも伝わっている。
- ◇ 子ども一人一人に関する情報交換を職員間でも保護者とも続けていきたい。
- ◇ PTA活動についても、職員だけでは難しいところを手助けしてもらおうというスタンスでよい。
- ◇ 少人数保育の良さを生かして子どもたちがよく育ってきていると感じる。
- ◇ 閉園・統合に向けての一年という中でも子どもたちが楽しく生活し、保護者も前向きに捉えてくれている。
- ◇ 園生活における遊びや活動の意義に対する保護者理解に感謝している。我が子のみならず、園全体の子どもの育ちを受け止めてくれているのがよく分かる。
- ◇ 子ども一人一人の成長に合わせ丁寧に関わる保育ができた。
- ◇ 職員同士の情報交換がいつでも気軽にできるため、共通意識をもって保育を展開できる。
- ◇ 職員同士協力しながら行事等を進めることができた。
- ◇ 学年の枠を越えて遊びや活動を楽しめている。
- ◇ 閉園・統合に向けて全職員で取り組むことができている。
- ◇ 閉園・統合に向け保護者とも協力できている。子どもの思いを大事に残りの園生活を楽しみたい。
- ◇ 2学期に小学校との交流会が実施できた。体験したことが学びとして子どもたちの遊びにつながってきている。

課題・改善点

- 集金袋をなくして銀行引き落としにできるとよい。
- 活動の写真の販売を増やしてもらえると様子がよく分かる。
- 保護者自身が時間厳守をする。
- 感染症などの情報をきちんと伝えてほしい。
- ◇ 互いに感謝の気持ちを伝え合って保育に取り組む必要がある。
- ◇ 統合に向けて両園での取り組みの差や難しさを日々感じる。全職員が自分自身のこととして前向きに取り組んでいきたい。
- ◇ 少人数の職員体制であるのに対して行事が多いため、さらなる見直しを行いたい。
- ◇ 業務の見直しは行われているが、閉園に向けての作業も重なり負担が大きかった。しかし、職員間で協力して行うことができた。
- ◇ 閉園に向けて互いに協力すると共に、優先順位を考えながら進めていかねばならない。
- ◇ 自分の保育を振り返ると共に他学年との連携を深めながら遊びがより充実するよう保育の質の向上を目指したい。